

イトヨ便り

【発行】大槌町地域支援員配置事業
〒028-1115 岩手県上閉伊郡大槌町上町1-6
TEL: 0193-41-2780
E-Mail: otsch.info@gmail.com

あの人にインタビュー

住民さんの温かさを感じました 大槌町に来て良かったです！

大槌町役場の「被災者支援室」で働いている齋藤公佑（さいとうこうすけ）さん。今年4月1日から来年3月31日までの1年間、静岡県周智郡森町から大槌町に派遣されています。今回、大槌町のために働いてくださっている齋藤さんにお話を伺いました。

Q 初めて大槌町に来た時どう感じましたか？

津波の被害の大きさを感じましたし、驚きました。そのために自分は何ができるんだろうと思いました。少しでも住民の皆さんの力になればという思いで、日々業務を行っています。

Q どのような仕事をしているのですか？

自分は地域での要望、仮設住宅の入退きの受付、環境維持など仮設住宅に関わるのが主な担当です。自然災害などで仮設住宅団地内の設置物に破損や不具合があった場合は、現場の確認に行き対応をしています。

静岡県から岩手県大槌町へ 被災者支援室に勤務している 派遣職員 齋藤 公佑さん



の温かさを感じましたね。大槌町に来て良かったと思います。
Q 大槌町のお気に入りの食べ物などありますか？
僕は魚が好きなので、刺身ですね。海産物が本場においしいです。びつくりした食べ物は、マンボウ、しゅうり貝、どんこ。いものこ汁、にしめもおいしいですね。3月までに熊鍋と、いるかを食べてみたいですね。生牡蠣にもチャレンジしたいです。お腹壊さないか心配ですけど（笑）

Q イトヨ便りを読んでいる住民さんに一言お願いします。
来年3月までですが頑張りますので、これからもよろしくお願いします。
仮設住宅のことでお困りごとや要望などがありましたら、ぜひいらしてください。



(上) つぼけんさん！感動をありがとう♪

10月28日、小槌第6（高清水）仮設団地で「つぼけんサクスライヴ」が開催されました。カリタスジャパンさんの協力で、サクス演奏者として活躍している坪山健一（つぼけん）さんが神奈川県から来てくれました。つぼ

けんさんは、雑誌やテレビなどでも紹介され、全国でライブやコンサートを開いています。今回大槌に来たのは3回目となります。つぼけんさんの自己紹介からライブが始まりました。華麗な指さばきに魅了され、サクスの素敵な音色が談話室内を包みま

小槌第6

つぼけんサクスライヴ 談話室が素敵な音楽の世界に♪

太陽にほえろのメインテーマ曲、平原綾香の「Jupiter（ジュピター）」、ビートルズの「Let it be（レットイットビー）」、吉納昌吉さんの「花」など全部で

笑顔の住民さん。最後は、つぼけんさんのオリジナル曲「Simple Song（シンプルソング）」の曲は、短い歌詞で覚えやすく手話をしながら歌います。つぼけんさんに教えられ

ライブに参加した住民さんに感想を聞いてみると、「音楽は素晴らしい。とても素敵で全部感動しました」と喜んでいました。

15曲を演奏してくれました。演奏を聴いている住民さんの中には、知っている曲を口ずさむ方や感極まって涙している方もいました。

曲の合間にも、つぼけんさんの面白いトークで「あはは」と



(上) 最後はみんなで盛り上がりました！ウラララ～♪



小槌東地区

佐野 せつ子さん

売りものみたい!!素敵な作品♪

畳ヘリと布で作ったバックと手編みマフラー♪一つ一つ丁寧に出来ていて、バックの中にはポケットも付いていて実用的です！

作った作品は、ボランティアで来てくれた方に感謝の気持ちを込めてプレゼントしたそうです！こんな素敵なものを貰えたら嬉しいですね♪

